

開拓の北の大地の観音霊場

大正二年
御開創

北海道三十三観音

指導師岩内本弘寺肥田盛道 旭川金峰寺大橋秀成



北海道三十三所観音徳島縣板野郡七條村山本ラクカ

霊場会事務局

〒040-0045
北海道函館市住吉町12番23号
第一番 高野寺内
電話 (0138)26-4337
FAX (0138)26-6043

北海道三十三観音霊場の由来

当霊場は大正二年（1913）徳島市の山本ラクさん（69歳）が北海道の三十三箇所（真言宗寺院）に本西国霊場と同じ三十三体のご本尊を縮小模刻し配納することによって開創されました。

山本ラクさんは弘化二年（1845）—江戸末期—に徳島県七条村（現在の徳島県上板町）に生まれ、若い頃から徳島市で数軒の割烹旅館の経営に成功された資産家でしたが、振り返ると幼くして母や姉妹と死別、ひとり娘にも先立たれ、老いて気がつくとき天涯孤独でした。六十歳で徳島の旅館を整理すると、こんどは、信心の道を歩む決心をし、大阪の高僧をたずねて仏門に入るため得度をし「善真（ぜんしん）」という名を授かりました。弘法大師の霊蹟四国八十八箇所を幾度となく歩いたのは、この頃のことです。



大正二年 20番密厳寺入仏式（中央の女性が山本ラク善真尼）

ラクさんの生まれ故郷の徳島からは北海道に入植した人がたくさんいました。困難な開拓に明け暮れる人たちの「心のよすが」に観音霊場を創ろうと決意します。開拓者だけではなく将来「内地」からの巡拝者の来道も予想し、第一番札所を当時の北海道の玄関口、函館の高野寺とします。

ラクさんは、この事業に全財産を投じましたが、受け入れ側の寺院の住職や徳島出身の開拓者たちも、札所配置の助言をしたりラクさんの生活の面倒をみるなど協力をおしこみ喜んでました。

霊場を開創してからも、ラクさんの信心にかける想いは大正七年、なやめる人びとを救済しようと旭川市に「高野山大師教会山本支部」を設立しますが、後にふる里、徳島県に戻り大正十五年、八十二歳で遷化されました。壮大な観音霊場を北海道にのこして…



大日如来(高野寺蔵)



① 高野寺(如意輪)
〒040-0045
函館市住吉町12-23 ☎(0138)26-4337



② 神山教会(十一面)
〒041-0833
函館市陣川町86-117 ☎(0138)52-2453



③ 菩提院奥の院(千手)
〒048-0401
寿都町字新栄町236 ☎(0136)62-2632



④ 金剛寺(千手)
〒044-0006
倶知安町北6条東3丁目3番地 ☎(0136)22-0330



⑤ 本弘寺(千手)
〒045-0002
岩内町東山11番地3 ☎(0135)62-0453



⑥ 仁玄寺(千手)
〒048-2406
仁木町西町7丁目1番地 ☎(0135)32-2059



⑦ 日光院(如意輪)
〒047-0033
小樽市富岡2-22-22 ☎(0134)22-2989



⑧ 精周寺(十一面)
〒047-0023
小樽市最上2-15-23 ☎(0134)22-5892



⑨ 新栄寺(不空羼索)
〒064-0807
札幌市中央区南7条西3丁目 ☎(011)511-0927



⑩ 立江寺(千手)
〒061-3218
石狩市花畔1番地1 ☎(0133)64-2069



⑪ 弘清寺(准胝)
〒069-1524
栗山町角田266番地 ☎(0123)72-0529



⑫ 遍照寺(千手)
〒079-0314
奈井江町南町1区 ☎(0125)65-2640



⑬ 真言寺(如意輪)
〒074-0007
深川市7条7番11号 ☎(0164)23-2833



⑭ 丸山寺(如意輪)
〒074-0028
深川市一巳町大師 ☎(0164)22-8341



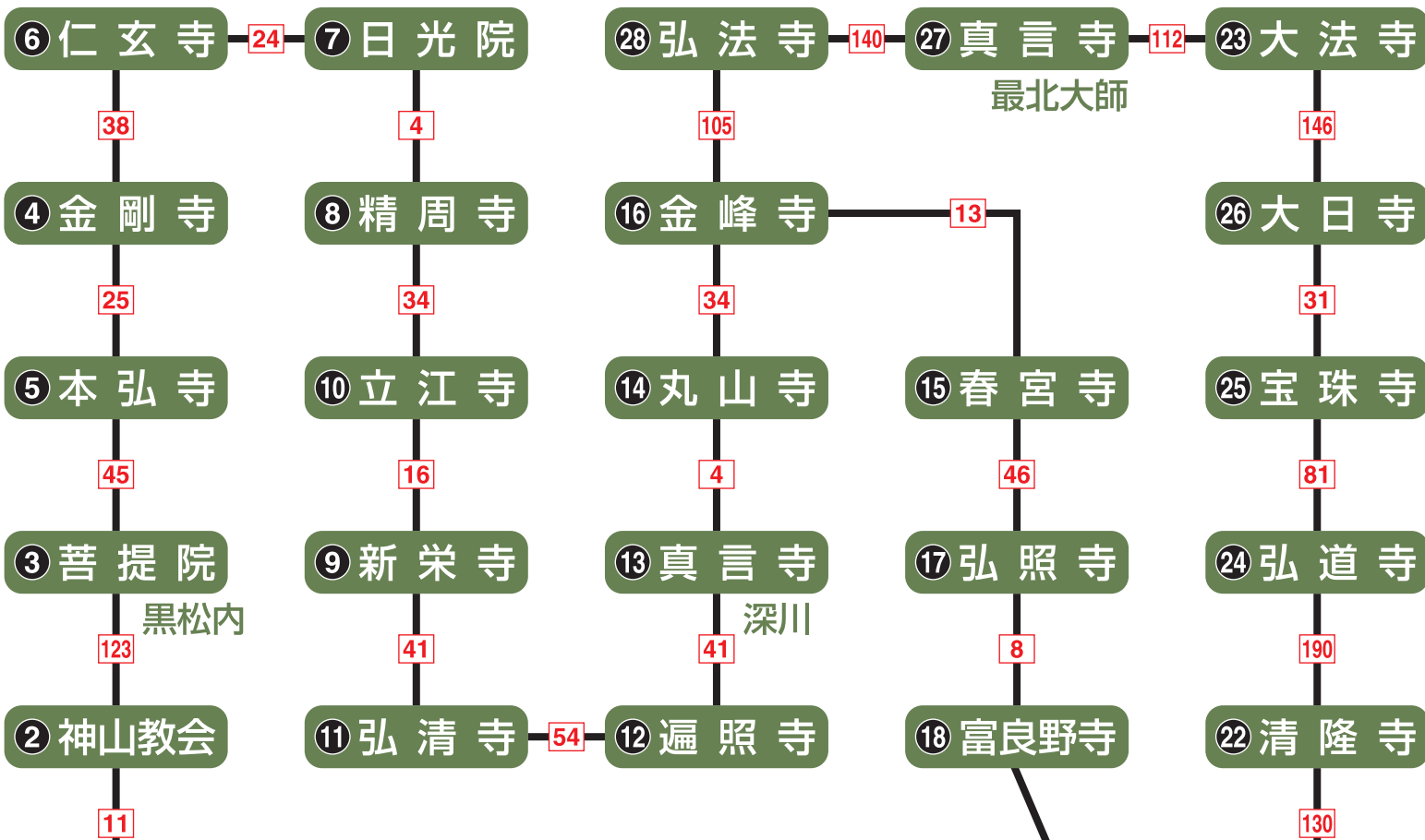
⑮ 春宮寺(十一面)
〒071-1561
東神楽町東1線12号 ☎(0166)83-2353



⑯ 金峰寺(千手)
〒070-0035
旭川市五条通17丁目左3号 ☎(0166)23-4026



⑰ 弘照寺(十一面)
〒071-0762
中富良野町丘町2-24 ☎(0167)44-2152



札所配置図

●の囲みは、札所の番数。

※③番 千手観世音菩薩は、黒松内町奥の院に安置しています。



※札所間の赤字はおおよその距離数 (km) です。





不動明王(富良野寺蔵)



18 富良野寺(如意輪)
〒076-0031
富良野市本町11-10 ☎(0167) 22-2262



19 松光寺(千手)
〒080-0806
帯広市東6条南6丁目 ☎(0155) 23-3735



20 密蔵寺(千手)
〒089-3332
本別町朝日町16-1 ☎(01562) 2-2263



21 西端寺(聖観音)
〒085-0842
釧路市米町3-2-10 ☎(0154) 41-3389



22 清隆寺(千手)
〒087-0044
根室市松本町2丁目2番地 ☎(0153) 23-2942



23 大法寺(千手)
〒098-5551
中頓別町字中頓別165 ☎(01634) 6-1528



24 弘道寺(十一面)
〒093-0041
網走市桂町2-3-1 ☎(0152) 43-2420



25 宝珠寺(千手)
〒099-6322
上湧別町北兵村三区92-1 ☎(01586) 2-2319



26 大日寺(聖観音)
〒094-0006
紋別市潮見町1-3-34 ☎(01582) 3-2039



27 最北大師 真言寺(如意輪)
〒097-0022
稚内市中央5-11-21 ☎(0162) 23-4846



28 弘法寺(聖観音)
〒098-2362
美深町大字大手192 ☎(01656) 4-1414



29 龍徳寺(馬頭)
〒056-0016
新ひだか町静内本町4-3-1 ☎(0146) 42-0503



30 日高寺(千手)
〒055-0004
日高町富川東2-905-1 ☎(01456) 2-0179



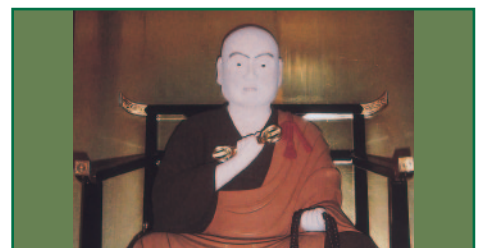
31 円昌寺(聖観音)
〒059-3231
新ひだか町三石本桐131 ☎(0146) 34-2158



32 亮昌寺(千手)
〒049-5613
洞爺湖町清水41 ☎(0142) 76-2542



33 大正寺(十一面)
〒051-0027
室蘭市沢町2-6 ☎(0143) 22-2092



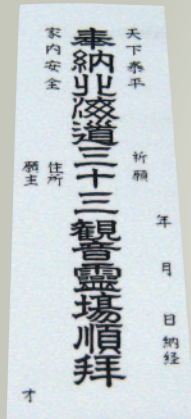
弘法大師(大正寺蔵)

霊場会では以下の物品を販売しております。注文あり次第お送りします。
一部の札所でも扱っています。



■納経帳
…………… **2,000円**

既に各札所住職の揮毫を頂いておりますのでご朱印を押せばよいだけで便利です。



■納札 (50枚綴)
…………… **100円**



■案内書
…………… **1,200円**

13番札所住職資延憲英僧正が執筆した各札所の由緒、詳細地図入りです。
(B6判・175頁・ビニールカバー掛け)



■掛軸 (墨観音)
…………… **15,000円**

巡拝者の皆様へのお願い

北海道三十三観音を巡拝する際「本州」の霊場と異なる点がありますので、お参りの方は以下のことにご留意下さい。

1. 十分に余裕をもった日程を組みましょう。
全長2,300キロ、観光を入れると3,000キロに及ぶ長大な霊場です。
全周の場合9泊10日(含観光)くらいが標準のようです。
2. 靴を脱いで本堂に上がってお参りもできます。
3. 事前にお参りの日時と人数を各札所に電話か、はがきでご連絡下さい。
各札所では本堂、庫裏(住宅)の鍵をあけたり、留守にしないなど事前の準備がありますので。
4. お手洗いについて
大人数に対応できない札所もありますので、近くの「道の駅」などで済ませて来られると助かります。
5. ほとんどの札所は門前にバスを付けることができます。
足の不自由な方も安心してお参りできます。
6. お参りできる時間は午前8時から午後5時まで。
7. ご朱印代は、掛軸500円・納経帳300円・白衣200円です。

◎札所一同皆様のお参りをこころよりお待ち申し上げております。道中お気をつけてお参り下さい。